

私とゴルフとコンサルティング

第5期OB 石崎 克典

6月から働き始め、まだ、数ヶ月しか経っていない私ですが、最近思っていることを、仕事と絡めつつ書こうかと思えます。時間のあるときにでも読んでみてください。

私が最近思うこと——「ゴルフとコンサルティングって似ている。」なぜこんな思いに至ったのかを、ゴルフとコンサルティングの共通点をいくつか挙げていこうかと思えます（ゴルフはやったことがないので、完全にイメージなのですが...）。その中で、私の仕事についても軽く触れられたらなと思えます。ちなみにシステム導入のプロジェクトにいます。

◆いくつかの作業を積み重ねてゴールに達する

仕事の観点だと、プロジェクト成功のために近道はなく（効率的なのと手を抜くのは別話なので...）、1つ1つの作業の積み重ねがあって、やっと成功するものであると感じています。

ゴルフの観点だと、ホールインワンは例外として、ほとんどが、1打1打の積み重ねであると思えます。

◆ゴールまでには多くの障害がある。

仕事の観点だと、プロジェクトが進むうちに、時間が足りなくなったり、人が足りなくなったり、お金が足りなくなったり、まさに障害（エラー）が大量に発生したりと、無事にプロジェクトが終了するまでには多くの障害があります。

ゴルフの観点だと、ところどころにバンカーがあったり、池があったり、深いラフがあったりと、カップのボールを入れるまでには多くの障害があると思えます。

◆時には予期しないことが起こる。

仕事の観点だと、いきなりお客さんから無理な要求をされたり、思わぬエラーが発生したりと、予期しない出来事が起こることも多々あります。これはほんとに困ったものです。

ゴルフの観点だと、いきなり雨が降ってきたり、スイングの瞬間に写メの音がしたり、鳥がいたずらをしたりと、ゴルフの世界でも予期しないことが多く起こると思えます。

実に似ています——コンサルティングとゴルフ。だから、コンサルティング会社として、ゴルフ界のトッププレーヤーである「タイガ〇・ウッズ」をイメージキャラクターにしたのは素晴らしい選択だと...だっただと思えます。

こんなことを考えながら日々仕事をやっています。